

- 2014年に初めて開催されて、今回3回目となる、
世界最大級の旅の祭典
- 日時: 9月22日(木・祝) 23日(金) 業界・プレス
9月24日(土) 9月25日(日) 一般日
- 会場: 東京ビッグサイト 東展示棟・会議東展示棟
ベルサール東京日本橋、日本橋屋外エリア
- 主催: (公社)日本観光振興協会
(一社)日本旅行業協会(JATA)
- 出展数: 国内47都道府県、世界140カ国・地域から1,181団体・企業
来場者数: 185,800人
- 同時開催: VISIT JAPAN トラベル&MICE マート
参加数: 国内セラー450社、世界28カ国バイヤー376社



■ JAPAN NIGHT (9/22(木・祝))
五街道の起点となる“日本橋”を舞台に、観光の力、地域の力、日本文化の素晴らしさを体験するイベントを開催。
<出演者>
江戸火消し木遣り/纏振り/梯乗り/鹿沼秋まつり「鹿沼彫刻屋台」
/秋田竿燈まつり/熊本「牛深ハイヤ踊り」

【展示ブース】



【展示ブース】



【ステージ】



【グルメ】



【JAPAN NIGHT】



【JAPAN NIGHT】



【JAPAN NIGHT】



【VJTM商談会】

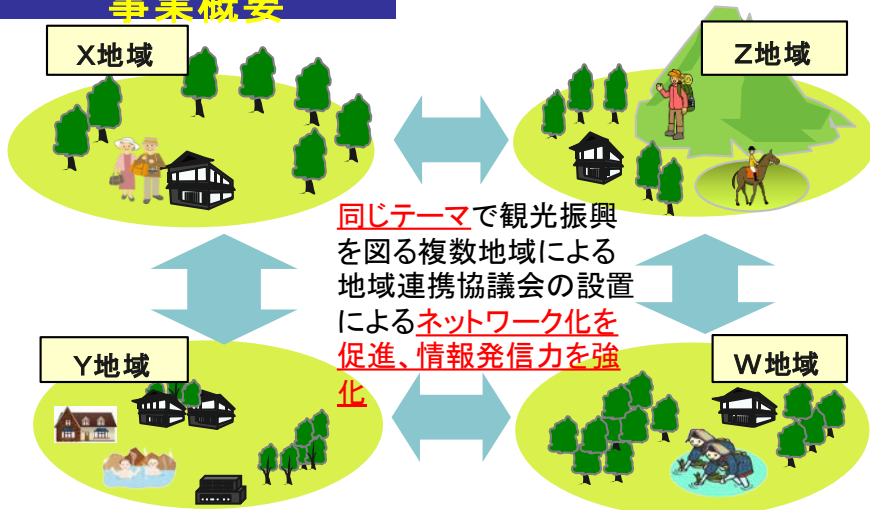


テーマ別観光による地方誘客事業

平成28年度予算額 70百万円
平成29年度要求額 120百万円

共通の観光資源(世界遺産、日本遺産、社寺、酒蔵等)により、観光振興を図る各地域をネットワーク化し、共同プロモーション等の取組を通じた、モデルケース形成を支援する。
地方誘客の促進とネットワークの自立、継続する仕組み構築を目指す。

事業概要



地域連携協議会の構成

各地域の市町村や関係団体等から構成

事業の流れ

地域連携協議会の設立・準備

地域連携協議会の設立

ネットワーク化

各地域間の情報共有と共通した取組の実施

国による支援例

ネットワークの構築

・地域連携協議会の設立

ネットワーク間の共同での取組

- ・マーケティング
- ・共通パンフレット
- ・周遊クーポン等の作成
- ・周遊プランの形成
- ・共同プロモーション
- ・共同サイト開設

ネットワークの拡大推進

- ・シンポジウム開催
- ・共通マニュアル作成 等

支援計画

ネットワークの自立、継続のため、必要に応じ複数年の支援も予定

例

- 1年目
- ・ネットワークの構築
 - ・マーケティング

- 2年目
- ・共同サイト開設
 - ・共同プロモーション
 - ・モニターツアー開催

- 3年目
- ・共通マニュアル作成
 - ・周遊プラン形成

- 4年目～
- ・ネットワークの自立性、継続性の確立

テーマ別観光の例

酒蔵ツーリズム

- ・酒造りの現場見学会の開催
- ・杜氏を交えた利き酒会
- ・酒の副産物を活用した商品開発



期待される効果

旅行者

・我が国の固有のテーマを探索したいリピーター等に質の高い旅行を提供し、特定のテーマに関心の高い旅行者にとって、**より魅力的な旅行を享受**

各地域

・新たなテーマ設定による地域の観光資源の発掘
・旅行者の地方誘客動機を促し、**新たな需要を創出**

地域連携協議会

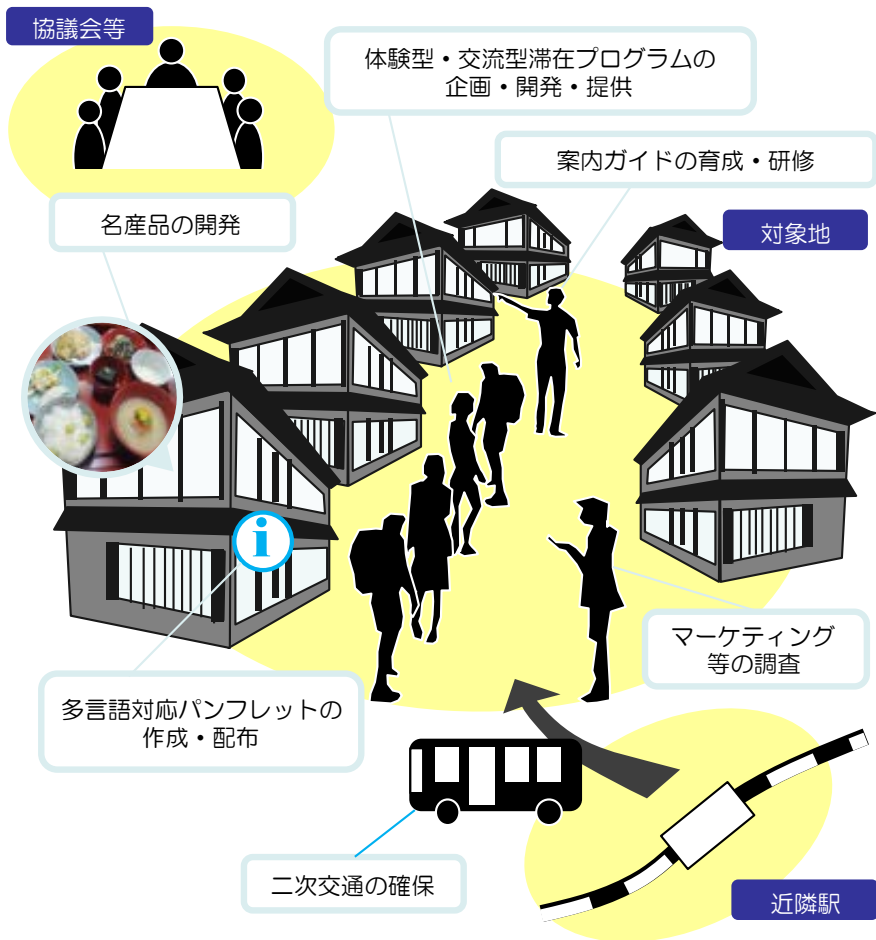
・地域間で課題や**成功事例を共有**することによる、**効果的な観光振興策の推進**

平成28年度テーマ別観光による地方誘客事業選定一覧（7件）

テーマ	協議会名 (協議会の代表者)	概要
エコツーリズム	エコツーリズム地域推進協議会 (NPO法人日本エコツーリズム協会)	○北海道や群馬等エコツーリズムを進める地域をネットワーク化し、着地型旅行商品の販売方法や地域内の連携方法を情報共有させるため、インバウンド向けの調査や商談会、コンテンツの作成等を行う ○平成28年9月21日(水)に協議会設立総会を実施済。
街道観光	日本歴史街道ネットワーク (NPO法人全国街道交流会議)	○全国の街道地域をネットワーク化し、街道に関係する城下町や宿場町などの歴史的風土を活かした「街道観光」をテーマに、共同でのプロモーションやモニターツアーの実施等を行う。 ○平成28年10月24日(月)に協議会設立総会を実施済。
近代建築ツーリズム	近代建築ツーリズムネットワーク(予定) (青森県弘前市)	○国立西洋美術館を含むル・コルビュジエの建築群が世界文化遺産登録され、近代建築の文化的価値に対する関心が高まっていることを踏まえ、まず今年度は同氏の弟子であった前川國男建築にゆかりのある全国各地をネットワーク化する。前川氏の作品を巡るモニターツアーの開催やシンポジウム、PRツールの作成等を行う。 ○平成28年11月18日(金)に協議会設立済。
酒蔵ツーリズム	酒蔵ツーリズム推進協議会 (株)アサツー ディ・ケイ	○全国各地の酒蔵を新たにネットワーク化し、共同プロモーションに向けた基礎調査やモニターツアーの実施等を行う。 ○平成28年11月1日(火)に協議会設立総会を実施済。
社寺観光 巡礼の旅	社寺観光地域連携協議会 (一社)全日本社寺観光連盟	○全国に点在する社寺を巡礼の地としてつなげる「社寺観光」を推進するため、今年度は徳川家康公没後400周年にゆかりの深い社寺(静岡・愛知・埼玉・栃木・宮城)をネットワーク化し、インバウンド向けモニターツアーや多言語サイトの構築等を行う。 ○平成28年9月28日(水)に協議会設立済。
明治日本の産業革命遺産	明治日本の産業革命遺産世界遺産ルート推進協議会 (一財)産業遺産国民会議	○世界遺産「明治日本の産業革命遺産」(8県11市)をネットワーク化し、多言語ガイドマップやホームページ製作等を通じ、各地域への訪問者が周遊する仕組みの構築を行う。 ○平成28年6月20日(月)に協議会設立総会を実施済。
ロケツーリズム	ロケツーリズム協議会 (株)地域活性プランニング	○ロケツーリズムに取り組む全国各地をネットワーク化し、どの地域でも実践できるロケ誘致から観光客向け情報発信に至るノウハウのマニュアル化、モデル地域におけるロケ地マップの制作、ロケ地ツアーの商品化等を行う。 ○平成28年10月13日(木)に協議会設立総会を実施済。

○歴史的景観、美しい自然、海洋資源、豊かな農山漁村、魅力ある食文化等の観光資源を活かした着地型旅行商品と、体制づくり、受入環境整備、二次交通の充実等の施策を一体的に支援することにより、観光地域づくりを推進。

事業イメージ



パッケージとして観光地域づくりを支援

支援対象

単一市町村、観光協会、交通事業者、地域づくりの取組を実施する者等により構成される協議会

支援内容

個別事業の実施に必要な経費の総額の2分の1以内の金額を予算の範囲内で負担

個別事業の例

	観光地域づくり等に関する計画の策定
	マーケティング調査の実施
滞在コンテンツの充実・強化	<ul style="list-style-type: none"> 着地型旅行商品の造成 地産地消の推進 街歩き、見所を理解するためのガイド育成 宿泊施設の魅力向上
地元での消費拡大	<ul style="list-style-type: none"> 着地型旅行商品の予約システムの検討 地域の農産品等を活かした名産品の開発
来訪者の利便性等向上	<ul style="list-style-type: none"> 観光地周遊バスの実証運行 遊休施設を活用した情報発信
外国人受入環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 観光案内の多言語表記化 Wi-Fi環境の導入検討 免税店の導入検討

H28 地域資源を活用した観光地魅力創造事業 採択地域 (全35件)

【記載事項】

- 継続案件
- 新規案件
- 九州枠

